

駅伝 小林剛寛さん (松伏中学校出身)

第87回東京箱根間往復大学駅伝競走出場

1月2、3日にかけて行なわれた「箱根駅伝」に、松伏中学校出身で、現在青山学院大学3年の小林剛寛さんが出場しました。9区（戸塚～鶴見 23.2km）で出場し、区間4位という素晴らしいタイムでタスキをつなぎ、総合9位と2年連続でシード権を獲得する原動力となりました。最近では足首やすねを負傷しながらも、チーム1の練習量で克服してきた努力が実を結んだ結果となりました。

松伏中学校時代から陸上を始め、町の毎年恒例行事である新春ロードレース大会では、現在もレコード記録を持つ小林さんの将来の目標はオリンピック出場です。

これからも、素晴らしい走りを見せてください！ (青山学院大学より写真提供)

《主な出場大会》

平成16年全国中学総体3,000m男子-第6位
平成17年全国都道府県対抗男子駅伝
-埼玉県代表として出場
第85回東京箱根間往復大学駅伝競走-8区



大会後に役場に表敬訪問していただきました



小林さんからのメッセージ

「今回の箱根駅伝は、自分にとっては2年ぶりの出場ということで、昨年走れなかった分も、しっかりと走りたいと思っていました。そして大会当日は、多くの方々に応援していただき、自分の力を最大限に発揮することができました。来年の箱根駅伝に向けて、更なる向上心を持って練習に取り組んでいきたいと思います。」

住民ほけん課のお知らせ

問合せ／介護保険担当 ☎ 991-1886

認知症サポーター養成講座を開催します

認知症は誰にでも起こり得る「脳の病気」です。

今後増加する認知症に関する正しい知識と、認知症の方と接するときの心がまえを理解し、認知症の人とその家族を応援する「認知症サポーター」を養成する講座を開催します。

認知症について関心をお持ちの方ならどなたでも受講できます。

1人でも多くのサポーターの養成を目指していますので、ぜひご参加ください。

■日時・場所／2月20日(日) 午前10時～正午 赤岩地区公民館 大会議室
3月12日(土) 午前10時～正午 中央公民館 1階102研修室
※いずれか1回コースです。

■講師／松伏町キャラバン・メイト

■定員／20人(定員になり次第締切り)

■費用／無料

■内容／・認知症の基礎知識
・認知症サポーターとは
・認知症の人と接するときの心がまえ

■その他／受講者全員に認知症サポーターの証の「オレンジリング」を配布します。

■申込み／2月4日(金)から電話で介護保険担当へ。

